

ねりま産業情報紙の編集方針について

1 目的

ねりま産業情報紙は、練馬区内の中小企業経営の健全化・近代化の一助となるよう、練馬区内中小企業の経営者やそこに働く勤労者にとって有益な情報を提供するとともに、練馬区内で創業を予定している者を支援することを目的に発行する。

年間3回発行（7月、11月、翌年3月）

2 編集方針

(1) 全体

各コンテンツを見やすく、わかりやすくするため、画像やイラスト、図表などを活用して紙面を構成し、多くの経営者から区民まで広く読んでもらえる情報紙を目指す。

また、紙面記事内に動画コンテンツに促す動線を確保し、相乗効果を図る。

練馬区産業振興公社（以下「公社」という。）が提供する特集等の情報に加え、業務委託業者の独自取材による、練馬区内の「頑張っている経営者」や「魅力ある店舗」等の記事を掲載する。取材には公社職員も立ち会い、取材内容を共有する。

広告スペースには練馬区内の産業経済情報や区内イベント等の情報を掲載する。記事数が多い場合や、記事の内容が発行号に合わないと公社が判断した場合は、掲載を取り止めや延期などの調整を行う。

(2) カラーおよびロゴ

紙面全体のコンセプトカラーは、公社が運営する練馬ビジネスサポートセンターのロゴ等を参考にし、そこから全体のカラートーンを設定する。

neri・madeの紙面ロゴについては現状のものを継続して使用する。

(3) フォント

記事の内容に応じて適切なフォントを使用する。読者の年齢層を広く想定し、適切なフォントサイズに設定する。（11.0以上を推奨）

(4) イラスト

書き起こしのイラストについては、写実性のあるリアルなものを避け、親しみやすいものとする。

(5) Web 動画

各号の記事内容プラスアルファの情報として、Web サイト限定のインタビュー動画等を公開し、紙面の補完としてオンライン化を図る。業務委託業者は取材時等に動画の撮影・編集を行い、公社職員にて内容を確認、Web サイトにて公開する。

3 紙面構成

(1) 1面

表紙として紙面ロゴを掲載。特集タイトル、画像などを掲載するとともに、特集内容の導入記事を掲載。特集内容等にあわせた4コマ漫画を掲載。4コマ漫画では、練馬ビジネスサポートセンター公式キャラクターの「さぼっとくん」を使用しての構成とする。

公社が紙面下欄を広告スペースとして設定した場合には、ねりま観光センターや経営者向けの情報等を掲載する。

(2) 2面

1面の導入記事からつながる流れでの特集トピックス記事として構成。各号のテーマに沿った事業者向けのピックアップ情報を掲載する。必要があれば事業者の事例等も掲載する。

(3) 3面

WEBにて公開している「経営ミニコラム」の深掘り記事を掲載。中小企業診断士等の専門家に執筆を依頼。事業者の気になるテーマをWEB記事と連携することで、よりニーズに答えられるような情報を提供、ひいてはネリサポの利用促進につながるような展開にする。

※2面3面は内容によっては見開きページとしてレイアウトすることも可。

(4) 4面

練馬区内の中小企業の社長や個人事業主にフォーカスし、経営に対する情熱や考え方などを取材。起業家の素顔や会社、商品、サービスを紹介し区内事業者の経営のヒントになる情報を掲載する。スペースに余裕がある時には、ネリサポ相談事業の紹介やセミナー・各種補助金の案内などを掲載する。

※各面のうち、Web動画に促すものは記事内に動画QRを掲載する。

4 動画構成

起業家インタビューのこぼれ話的な動画や、特集内容などに関連した専門家によるミニ解説動画、わかりやすく親しみやすいアニメーションによる解説動画など、各号につき原則2本の動画制作を予定。1本10分以内の動画を撮影・編集。テロップなどの演出なども取り入れ、視聴数が増える工夫をする。動画の構成については事前に公社と打合せ、確認を行い、アニメーション動画の作成にあたっては事前に絵コンテを提出する。

5 配布先等

○配布先

区内商店会、業種別商工団体、ネリサポの相談員（弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士、税理士）、区立施設、区議会議員、区内金融機関、東京都・22区の産業施策担当課 等

○オンライン

各号の紙面PDFおよび動画をWEBサイト「ねりさぽビジネスラボ」で発信



一般社団法人練馬区産業振興公社
練馬ビジネスサポートセンター
〒176-0001
練馬区練馬 1-17-1 Coconeri 4階
電話 03(6757)2020 担当：加藤